

科目名称:発達心理学Ⅱ					
担当者名:奥田裕紀					
科目群(区分)	開講予定時期	授業形態	必修・選択	単位数	卒業認定・学位授与の方針との関連
専門展開	2年後期	講義	選択	2	社会福祉学科(3)
アクティブ・ラーニング実施の有無	実施有り		ナンバリング		14202012
授業概要:「発達心理学Ⅰ」を踏まえて、生涯発達の視点から発達過程における各時期の特徴を理解し、発達に関する心理的な諸機能の中で情緒的発達・社会的発達に焦点を当てる。					
到達目標:「発達心理学Ⅰ」を踏まえて発達過程における各時期の特徴を理解し、情緒的発達・社会的発達の特徴を個体と環境と相互作用から捉えて理解する。					
授業計画			準備学習とその所要時間(分)		
第1回 発達心理学における情緒的発達と社会的発達の意義			大学図書館などで、関連図書を選択し、講義内容について自主学習を行うこと(90)		
第2回 情緒的発達と社会的発達に関する発達段階			前回の講義内容を確認し、講義内容について自主学習を行うこと、指示された内容の学習を行うこと(90)		
第3回 情緒的発達と社会的発達に関する発達課題			前回の講義内容を確認し、講義内容について自主学習を行うこと、指示された内容の学習を行うこと(90)		
第4回 発達障害とは			前回の講義内容を確認し、講義内容について自主学習を行うこと、指示された内容の学習を行うこと(90)		
第5回 自閉症スペクトラム障害とその援助・学習過程			前回の講義内容を確認し、講義内容について自主学習を行うこと、指示された内容の学習を行うこと(90)		
第6回 ADHDとその援助・学習過程			前回の講義内容を確認し、講義内容について自主学習を行うこと、指示された内容の学習を行うこと(90)		
第7回 学習障害および関連する障害とその援助・学習過程			前回の講義内容を確認し、講義内容について自主学習を行うこと、指示された内容の学習を行うこと(90)		
第8回 知的障害とその援助・学習過程			前回の講義内容を確認し、講義内容について自主学習を行うこと、指示された内容の学習を行うこと(90)		
第9回 胎児期の発達と学習過程			前回の講義内容を確認し、講義内容について自主学習を行うこと、指示された内容の学習を行うこと(90)		
第10回 新生児期の発達と学習過程			前回の講義内容を確認し、講義内容について自主学習を行うこと、指示された内容の学習を行うこと(90)		
第11回 乳幼児期の発達と学習過程			前回の講義内容を確認し、講義内容について自主学習を行うこと、指示された内容の学習を行うこと(90)		
第12回 児童期の発達と学習過程			前回の講義内容を確認し、講義内容について自主学習を行うこと、指示された内容の学習を行うこと(90)		
第13回 青年期の発達と学習過程			前回の講義内容を確認し、講義内容について自主学習を行うこと、指示された内容の学習を行うこと(90)		
第14回 高齢期の発達と学習過程			前回の講義内容を確認し、講義内容について自主学習を行うこと、指示された内容の学習を行うこと(90)		
第15回 まとめ			学習内容について振り返り、まとめておく(120)		
履修に必要な予備知識や技能:発達心理学Ⅰの内容を再確認し、大学図書館などで、発達心理学に関する図書を選択し読んでおくこと。履修条件となっている科目:発達心理学Ⅰ					
課題に対してのフィードバック:授業内で行った課題については、可能な限り当該授業、次回授業などで解説します。					
評価方法・基準:受講態度(授業への参加度)(20%)、定期試験など(80%)に基づいて総合的に評価します。					
教科書:教科書は、特に指定しませんが、資料配布などをします。参考書:「中学校学習指導要領」文部科学省、「高等学校学習指導要領」文部科学省、「中学校学習指導要領解説 社会編」文部科学省、「高等学校学習指導要領解説 公民編、福祉編」文部科学省					
備考:本科目は、教職課程などに関連する科目であるため、シラバスの基本的な内容を維持します。必要に応じて、Google Classroomやyoutubeなどを用いることがあります。講義内容に関連した課題、テーマなどについて、考察・意見交換・発表などを行います。					
実務経験の内容・期間:なし					